

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

ファミリー学習会のお知らせ

今回は、こどもさん達の身近な生活の中にある「歩く」ということについて、一緒に考えていきたいと思います。みなさん、こどもさんと一緒に歩いている時に、「もう少しゆっくり歩いて欲しいな」「手を繋いで歩いて欲しいな」「どうして急に走って行くのだろう」と思った経験はありませんか。このようなときは、少し見方を変えて「今、この子はどんな状態なのかな…」「何か困っていることがあるのかな…」「身体を動かしにくいところがあるのかな…」と、その行動の背景を考えてみます。歩くことは、単に移動するだけではありません。「歩く、止まる、姿勢を保つ」などの経験は身体づくりの土台となり、「手を繋いで歩く、相手の速さに合わせる、声かけを聞いて止まる」といった経験は、人と関わる力や周囲を見る力、自分の行動を調整する力に繋がっていきます。今回の学習会では「歩くこと」だけを目標にするのではなく、「この子が安心して歩くためには何が必要なのかな?」と一人ひとりに合った方法を一緒に考えていきたいと思います。

児童発達支援管理責任者 池田なつみ

☆日時: 10月22日(木) 10時~11時30分

☆場所: 三気の家(2階 プレイルーム)



日中一時支援事業のお知らせ

- ◆ハッピークラブ 10月 7日(水)
- ◆ラッキークラブ① 10月14日(水)
- ◆ラッキークラブ② 10月21日(水)
- ◆ラッキークラブ③ 10月28日(水)

※開始時間…午後4時~

※欠席や遅刻の場合は必ずご連絡下さい。

※上靴、水筒、タオルを持参の上ご参加ください。



ありがとうございました

- ★動作法訓練会…森芳輝様
- ★音楽療法…外村有佳子様
- ★お菓子 …東京エレクトロン様
- ★ボックスティッシュ…前田洋希様



動作法訓練会

動作法は、三気の家を支える大切な柱の一つです。三気の家開設当初、約35年前、『三気の家のこども達に動作法を学んでほしい…』という創設者の田中稔先生の思いから、森芳輝先生とのご縁を経て始まりました。森先生には、支援学校に勤務されながら三気の家での訓練会をご指導いただき、現在まで長くご指導を続けていただいています。30年以上という長い年月にわたり、こども達や家族とともに歩んでいただいていることは、大きな支えとなっています。

今年度は7組の親子が訓練会に取り組まれています。親子訓練会では、親子で身体に触れ合うことの心地よさを感じる、自身の身体を感じることを大切にしながら、身体を通した親子のやり取りを体験しています。現在は、「ピタフワ」や、肩や肩甲骨の弛めなどを中心に、一人ひとりの状態に合わせて学びを深められているところです。

身体への取り組みは、すぐに変化や効果が現れるものではありません。こども達が幼児期から思春期、青年期へと成長していく中で、親子の関係も少しずつ変化していきます。成長の過程でも、動作法を通し、互いを感じるやりとりは親子にとって大きな意味をもつことになるでしょう。今後もこども達のために動作法に取り組む続けて行きます。



親子通園

9月8日、17日の2日間に分かれて親子通園を行いました。今回初めて参加された保護者の方にとっては、こども達が日頃どのように活動しているのかを実際に見ていただきました。気付きにつながる機会になれば幸いです。

当日はリズム、集会、外歩き、制作など、園でこども達が普段から楽しんでいる活動を親子で体験していただきました。リズムや集会では、動作を真似しながら進める「模倣」を取り入れています。模倣は、ただ動きを真似るだけでなく、脳の働きを活発にし、集中しやすい状況を作ると言われています。集中が高まる事で、指示に気付きやすくなる、姿勢が保ちやすくなるなど、活動への参加がよりスムーズになります。

また、外歩きで大人と手を繋いで歩き続けることは、安全面でだけでなく「人と一緒に行動する力」「話を聞く力」「歩くペースを合わせる力」を育てる大切な経験です。親子で歩く中で、こども達の成長を感じていただけたのではないかと思います。

ご参加ありがとうございました。

